

令和8年度 佐々町の教育

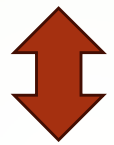
佐々町教育委員会



佐々町総合計画



佐々町子ども計画



連携

佐々町教育振興基本計画



教育振興基本計画（国・県）

社会状況の変化

- ▶ 将来の予測が困難な「VUCA」の時代
- ▶ デジタルトランスフォーメーション (DX) の進展
- ▶ 少子化、人口減少、高齢化
- ▶ ウェルビーイングの向上

佐々町教育方針

- ▶ 佐々町の教育は、長崎県教育方針ならびに佐々町民憲章にのっとり、学校・家庭・地域社会が自らの役割と責任を認識し、互いに連携を取りながら佐々町の将来像である「暮らしいちばん！住むなら さざ ~みんなが輝き、みんなが創るまち~」の実現のために、『「教育・文化」で輝くまち』づくりを目指します。
- ▶ このため、心身ともにすこやかに子どもが育つまちを目指して、充実した教育環境づくり、多様な交流による青少年育成などを進めます。
- ▶ また、生きがいのある楽しい生活を演出する生涯学習・生涯スポーツ・文化芸術の充実を図ります。

佐々町教育の理念

『21世紀を豊かに生きる地域づくりと人づくり』

『「教育・文化」で輝くまち』づくり

佐々町教育努力目標

- 1 学校教育を充実する
- 2 学校・家庭・地域が連携協力し子どもの教育を充実する
- 3 生涯にわたって学ぶことができる機会をつくる
- 4 誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を充実する
- 5 歴史や文化財、伝統文化を守り、育てる
- 6 多彩な芸術・文化の充実を図る

1 学校教育を充実する

- ◆ 学習内容や生徒指導の充実 **R8年度重点事項**
 - ・ ALT配置 ・ ICT支援員の配置 ・ 学力向上支援員配置 ・ 端末アプリの充実
 - ・ サポートティーチャーによる学力向上支援 ・ 3校研究会 ・ 各種研修会・学力向上対策
 - ・ 幼保小連携推進事業
- ◆ ふるさと教育を軸とした主体者教育の充実
 - ・ 「佐々町博士」活用 ・ 地域を学習教材とした体験学習 ・ 地域人材活用
 - ・ 子ども議会による意見表明
- ◆ 食育・学校給食の推進
 - ・ 食文化や地元食材への理解等、食育の推進
- ◆ 児童・生徒の心のケア体制の整備 **R8年度重点事項**
 - ・ 児童生徒理解支援 ・ 心の教室相談員等の配置 ・ SSR⇔あすなろ⇔なすな の連携

1 学校教育を充実する

◆ 特別支援教育の充実

- ・ 特別支援教育支援員の配置
- ・ 教育支援委員会の開催
- ・ 特別支援教育研修会
- ・ 就学相談の実施
- ・ 学習・生活支援員の配置

◆ 学校施設の適切な維持管理 **R8重点事項**

- ・ 給食センター整備に向けた取組
- ・ 学校施設の適切な維持・管理

◆ 保護者の経済的負担軽減事業

- ・ 児童生徒就学援助費の周知
- ・ 特別支援教育就学奨励費
- ・ 羽ばたけ若者人材育成奨学金

◆ 特色ある学校づくり事業

- ・ 学校運営協議会の活動活性化

1 学校教育を充実する

成果指標

指標名	現状値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
学校に行くのが楽しい（学校好き）	80.0%	85.0%
学習が好き（学習意欲）	55.9%	65.0%
自分には良いところがある（自己肯定感）	81.3%	90.0%
地域や社会をよくするために何かしてみたい（社会貢献）	77.8%	90.0%

2 学校・家庭・地域が連携協力し子どもの教育を充実する

◆ 部活動地域展開の推進 R8重点事項

- ・ 部活動地域展開のための指導者及びクラブの認定
- ・ スポーツ少年団等との連携

◆ 青少年健全育成活動の支援

- ・ 青少年健全育成会活動の充実
- ・ 佐々っ子応援団

◆ 地域子ども教室の運営

- ・ 佐々小放課後子ども教室
- ・ 口石小木曜教室
- ・ 土曜学習プログラム
- ・ さざっ子ワクワクまなびタイム

2 学校・家庭・地域が連携協力し子どもの教育を充実する

成果指標

指標名	現状値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
地域子ども教室参加児童数	531人／年	600人／年
学校支援ボランティアの実人数 （各学校平均）	181人／年	200人／年

3 生涯にわたって学ぶことができる機会をつくる

- ◆ 学習機会の提供や大学等と連携した生涯学習プログラムの充実
 - ・ 各種講座の開催
 - ・ 長崎県立大学との連携
 - ・ 明生大学
 - ・ さざんか教室
- ◆ 読書活動の充実 **R8重点事項**
 - ・ 町立図書館と学校、保育所との連携強化
 - ・ 適切な選書と学びや読書に親しめる場
 - ・ 誰もが使いやすい「学びと交流の居場所」づくり
- ◆ 社会教育施設の適切な維持管理と機能の充実
 - ・ 公共施設等総合管理計画に沿った適切な維持管理
 - ・ 効率的な運営手法
 - ・ HPや広報紙、SNSを使った積極的な周知

3 生涯にわたって学ぶことができる機会をつくる

成果指標

指標名	現状値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
各種講座参加者数	895人／年	900人／年
町立図書館1人あたりの貸出冊数	7.7冊／年	8.5冊／年

4 誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を充実する

- ▶ スポーツ少年団・スポーツ協会活動の育成と支援 **R8重点事項**
 - ・各種スポーツ団体への支援
 - ・各競技団体との連携強化と指導者育成
 - ・トップアスリートとの交流促進
- ▶ 総合型地域スポーツクラブの育成
 - ・さざ俱樂部に佐々っ子土曜プログラム「佐々っ子スポーツ塾」の委託
- ▶ 体育施設の適切な維持管理事業
 - ・公共施設等総合管理計画に沿った適切な維持管理

4 誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を充実する

成果指標

指標名	現状値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
総合型地域スポーツクラブ会員数	105人	130人
スポーツイベントの参加者数	1327人/年	1500人/年
ジョギングフェスティバルの参加者数	1236人/年	1800人/年
体育施設の利用者数	107,234人/年	110,000人/年

5 歴史や文化財、伝統文化を守り、育てる

◆ 郷土史学習講座の開催

- ・ 明生大学 さざんか教室 特別講座等での定期的開催

◆ 文化財の保存と活用 **R8重点事項**

- ・ 神田雅楽の育成と後継者育成
- ・ デジタルコンテンツの活用
- ・ 収蔵品の体系的な整理保管

5 歴史や文化財、伝統文化を守り、育てる

成果指標

指標名	現状値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
郷土史講座等の受講者数	76人／年	100人／年
県・町指定文化財（史跡）巡回件数	2件／年	5件／年

6 多彩な技術・文化の充実を図る

- ◆ 住民主体の文化芸術活動への支援 **R8重点事項**
 - ・ 伝統行事 地域文化の継承
 - ・ 芸術文化活動に対する補助及び運営支援
- ◆ こどもたちが芸術文化にふれあう機会の提供
 - ・ 青少年劇場の開催
 - ・ 文化公演事業の推進と発展
- ◆ 文化会館の適切な維持管理
 - ・ 町民文化祭や各種文化公演を通じた、適切な維持管理

6 多彩な技術・文化の充実を図る

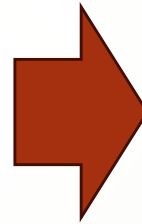
成果指標

指標名	現状値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
町民文化祭の出演者・観覧者数	1 1 2 2 人／回	1 2 0 0 人／回
小中学校の舞台芸術体験実施回数	2 回／年	2 回／年
文化会館年間利用者数	1 4 2 4 1 人／年	1 6 0 0 0 人／年

給食センターの早期建設

▶ 給食提供の実態

- ・ 2小1中それぞれが単独調理場を有しており、それぞれに調理員を配置している。
- ・ 建設当初の児童生徒数から増加しているため、給食調理場の狭さゆえの動線の確保ができない中で調理を実施している。
- ・ アレルギー対応食の対応が現施設ではできないため、アレルギー除去食を提供している。（できない場合は弁当持参）
- ・ 空調設備がないため、夏季は40度近い室内で調理員は作業をしている。
- ・ 調理器具が、30年程度使用しており、徐々に故障等が増えている。また、それぞれの器具の補修にかかる部品等の調達には時間がかかり、その間、部品によっては給食をストップさせる措置をとることもある。



■ 実態に伴う課題

- ・ 単独調理場の継続は、それぞれに人件費を計上する必要性が生じる。
- ・ 十分な広さの確保ができない中での調理業務は、調理場の事故のリスクが否めない。
- ・ 誰一人取り残さない教育の実現には、アレルギー対応食の提供も必要であるが、対応不可能である。
- ・ 調理員の健康管理と給食の安全性は知直結しているが、過酷な労働環境であることは否めない。
- ・ 小中学校の給食無償化を実現しているが、給食の提供ができない場合は、弁当持参を保護者に理解させる必要がある。

